

第 44 回全国豊かな海づくり大会開催候補地の選定基準

1. 共通事項

- (1) 「式典行事」及び「海上歓迎・放流行事」の両会場は、沿海部の 10 市 8 町から選定する。
- (2) 「式典行事」及び「海上歓迎・放流行事」の両会場は、行事が十分実施できる規模とする。
- (3) 「式典行事」及び「海上歓迎・放流行事」の両会場は、宿泊施設、主要駅からのアクセスが良好で、警備がしやすい場所とする。
- (4) 「式典行事」及び「海上歓迎・放流行事」の両会場は、円滑な大会開催が可能となるよう短時間で移動できる距離とする。
- (5) 「式典行事」及び「海上歓迎・放流行事」の両会場は、地震・津波対策（ハザードマップの公表、高台避難等）が十分であること。

2. 式典会場

項目	内容
施設の規模	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1,000 人の招待者を収容可能な施設であること。 ・ 式典を行う十分なスペースが確保できること。 ・ 映像装置、音響装置が設置できること。 ・ 招待者の収容スペースとは別に、音楽隊席と TV 放送スペースが確保できること。 ・ SVIP（要人）用、宮内庁用、皇室記者用、警備用及び出演者用等、10 室程度の控室が確保できること。 ・ 会場の出入口が屋根付きであること。
駐車場の規模	<ul style="list-style-type: none"> ・ 招待者用や出演者用、スタッフ用の大型バスの駐車区画が 35 台以上確保できること。 ・ 出演者用やスタッフ用の普通車の駐車区画が 300 台以上確保できること。 ・ SVIP（要人）用駐車場（普通車 20 台、バス 5 台程度）が確保できること。 ・ SVIP（要人）等と一般招待客の動線が区別できること。
交通アクセス	<ul style="list-style-type: none"> ・ 主要駅からの距離が近く、移動時間が短いこと。 ・ 公道から会場入り口までのアプローチ道路があること（複数あることが望ましい）。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設の安全性（耐震性）を確保できること。 ・ 金属探知機や荷物預かり所が設営できること。 ・ 海上歓迎・放流行事会場まで短時間で到達できること。

3. 海上歓迎・放流行事会場

項目	内容
会場の規模	<ul style="list-style-type: none">・ 500 人の招待客が収容可能なスペースがあること。・ 会場は県管理の漁港又は港湾であること。・ 漁船パレードに参加する船が集結しやすく、十分な水深が確保できること。・ 放流台から漁船パレードを十分に視認でき、パレードが円滑に実施できる十分な広さがあること。・ 放流台の設置が容易かつ十分なスペースが確保でき、安全に放流できる場所であること。
駐車場の規模	<ul style="list-style-type: none">・ SVIP（要人）用駐車場（普通車 20 台、バス 5 台程度）が確保できること。・ 招待者用や出演者用、スタッフ用の大型バスの駐車区画が 20 台以上確保できること。・ 出演者用やスタッフ用の普通車の駐車区画が 150 台以上確保できること。・ 大型バスの安全な通行が確保できること。・ 大型バスの乗降場と旋回所が、出入口の近辺に設置できること。・ SVIP（要人）等と一般招待客の動線が区別できること。
交通アクセス	<ul style="list-style-type: none">・ 主要駅からの距離が近く、移動時間が短いこと。・ 公道から会場入り口までのアプローチ道路があること（複数あることが望ましい）。・ 歩行者と車両の安全が確保できること。
その他	<ul style="list-style-type: none">・ 上屋施設がある場合、施設の安全性（耐震性）を確保できること。・ 金属探知機や荷物預かり所が設営できること。・ 海の豊かさを実感できる眺望であること。・ 式典会場から短時間で到達できること。

4. 関連行事会場

- (1) 出展やステージ出演、体験コーナー、物販、飲食、大型映像等による観覧等、十分な広さを確保できること。
- (2) 集客が容易であること。

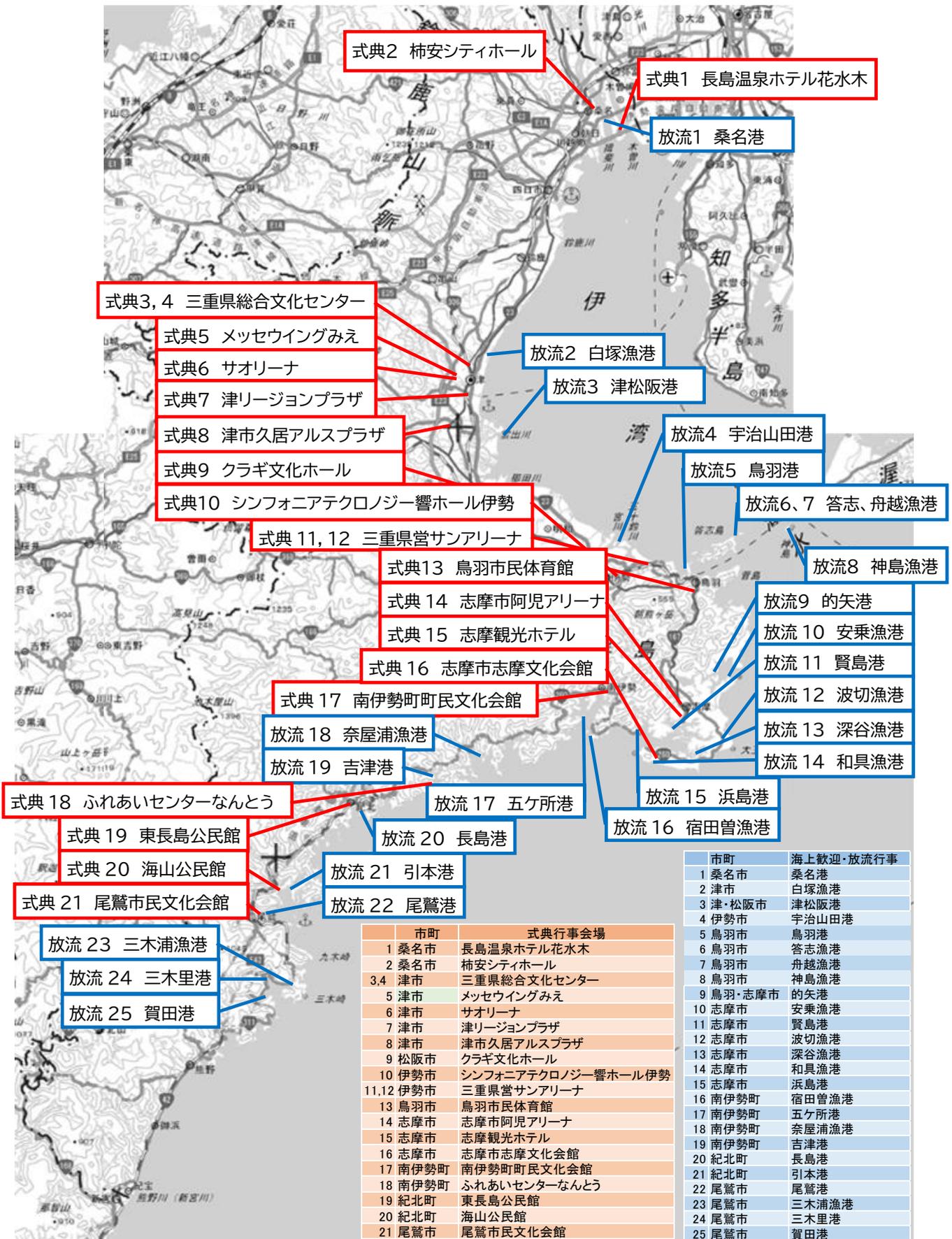
第44回全国豊かな海づくり大会 「式典行事」会場の評価基準

	○	△	×
	(現状で対応可能) ※以下の要件をすべて満たす施設	(措置を講じれば対応可能) ※既設の状態では要件を満たさないが、一定の措置を講じれば対応可能となる施設	(対応不可能) ※一定の措置を講じても要件を満たさない施設
交通アクセス	<p>【宿泊施設(想定)からの所要時間が短い】 ⇒ 1時間(60分)以内</p> <p>【アプローチ道路】 ⇒ 有り</p>	<p>【宿泊施設(想定)からの所要時間が短い】 ⇒ 1時間30分(90分)以内</p>	<p>【宿泊施設(想定)からの所要時間が短い】 ⇒ 1時間30分(90分)以上</p> <p>【アプローチ道路】 ⇒ 無し</p>
施設の規模	<p>【会場の出入り口】 ⇒ 屋根付き</p> <p>【収容人数】 ⇒ 1,000人の招待者を収容可能</p> <p>【舞台の広さ】 ⇒ 式典を行う十分なスペースが確保可能</p> <p>【舞台装置】 ⇒ 映像装置、音響装置が設置可能</p> <p>【音楽隊・TVスペース】 ⇒ 音楽隊席とTV放送スペースが確保可能</p> <p>【控室】 ⇒ SVIP等の控室を10室程度確保可能</p>	<p>【会場の出入り口】 ⇒ 屋根はないが、別途設置可能</p> <p>【舞台の広さ】 ⇒ 別途舞台等の設置が可能</p> <p>【控室】 ⇒ 会議室等を使用すれば10室程度確保可能</p>	<p>【会場の出入り口】 ⇒ 屋根無し(別途措置不可能)</p> <p>【収容人数】 ⇒ 1,000人の収容不可能</p> <p>【舞台の広さ】 ⇒ 別途設置不可能</p> <p>【舞台装置】 ⇒ 設備設置不可能</p> <p>【音楽隊・TVスペース】 ⇒ 確保困難(別途措置不可能)</p> <p>【控室】 ⇒ 10室程度の確保不可能</p>
駐車場の規模	<p>【駐車場スペース】 ⇒ 招待者・出演者・スタッフ用として普通車300台以上、大型バス35台以上を確保可能</p> <p>⇒ SVIP(要人)用普通車20台、バス5台程度確保可能</p> <p>【SVIPと一般招待客の動線区分】 ⇒ 可能</p>	<p>【SVIPと一般招待客の動線区分】 ⇒ カラーコーン等で分離すれば可能</p>	<p>【駐車場スペース】 ⇒ 確保不可能</p> <p>⇒ SVIP(要人)用確保不可能</p> <p>【SVIPと一般招待客の動線区分】 ⇒ 分離不可能</p>
その他	<p>【金属探知機・荷物預かり所の設置】 ⇒ 可能</p> <p>【海上歓迎・放流行事会場への移動時間】 ⇒ 30分程度</p>	<p>【金属探知機・荷物預かり所の設置】 ⇒ 近隣のスペースを活用して設置可能</p>	<p>【金属探知機・荷物預かり所の設置】 ⇒ 設置不可能</p>

第44回全国豊かな海づくり大会 「海上歓迎・放流行事」会場の評価基準

	○	△	×
	(現状で対応可能) ※以下の要件をすべて満たす施設	(措置を講じれば対応可能) ※既設の状態では要件を満たさないが、一定の措置を講じれば対応可能となる施設	(対応不可能) ※一定の措置を講じても要件を満たさない施設
交通アクセス	【主要駅からの所要時間】 ⇒ 1時間(60分)以内 【アプローチ道路の有無】 ⇒ 有り 【歩行者の安全確保】 ⇒ 可能	【主要駅からの所要時間】 ⇒ 1時間30分(90分)以内 【歩行者の安全確保】 ⇒ 歩道と車道一体でもロープ等で分離可能	【主要駅からの所要時間】 ⇒ 1時間30分(90分)以上 【アプローチ道路の有無】 ⇒ 無し 【歩行者の安全確保】 ⇒ 不可
会場の規模	【港の管理者】 ⇒ 県 【放流台を設置する十分なスペース】 ⇒ 確保可能 【収容人数】 ⇒ 500人程度の招待者を収容可能 【駐車場スペース】 ⇒ 招待者・出演者・スタッフ用 普通車150台以上 大型バス20台以上 ⇒ SVIP(要人)用 普通車20台、バス5台程度 【金属探知機・荷物預かり所の設置】 ⇒ 可能 【大型車両の通行確保】 ⇒ 安全な通行可能 ⇒ 出入口近辺に設置可能 【SVIP(要人)と一般招待客の動線区分】 ⇒ 可能	【駐車場スペース】 ⇒ 近隣スペースを活用すれば確保可能 【金属探知機・荷物預かり所の設置】 ⇒ 近隣のスペースを活用して設置可能 【大型車両の通行確保】 ⇒ 歩道と車道をロープ等で分離 ⇒ 会場で乗降し、近隣施設で旋回・待機可能 【SVIP(要人)と一般招待客の動線区分】 ⇒ カラーコーン等で分離可能	【港の管理者】 ⇒ 市町村 【放流台を設置する十分なスペース】 ⇒ 確保不可能 【収容人数】 ⇒ 500人程度の招待者を収容不可 【駐車場スペース】 ⇒ 確保不可能 【金属探知機・荷物預かり所の設置】 ⇒ 設置不可能 【大型車両の通行確保】 ⇒ 安全確保不可能 ⇒ 措置を講じても設置不可能 【SVIP(要人)と一般招待客の動線区分】 ⇒ 分離不可能
泊地の規模	【水深】 ⇒ 港内水深5m以上 【放流台からの視認性】 ⇒ 良好 【パレードが円滑に実施可能なスペース】 ⇒ 確保可能	—	【水深】 ⇒ 港内水深5m未満 【放流台からの視認性】 ⇒ 不良 【パレードが円滑に実施可能なスペース】 ⇒ 確保不可能
その他	【眺望】 ⇒ 海の豊かさを実感できる眺望 【式典会場からの移動時間】 ⇒ 30分程度	【眺望】 ⇒ 水平線を望めないが、周辺の自然が豊かであるなど、要件に近い眺望	【眺望】 ⇒ 水平線が望めない、工場群に囲まれているなど、ふさわしくない眺望

1. 「式典行事」及び「海上歓迎・放流行事」の開催候補地(位置図)



※国土地理院地図をもとに三重県作成

第44回全国豊かな海づくり大会「海上歓迎・放流行事」会場候補調査結果

No	港・漁港名	評価結果				特記事項
		交通アクセス (所要時間等)	会場の規模 (スペース・駐車場等)	泊地の規模 (水深等)	その他 (移動時間・眺望等)	
1	桑名港	○	×	×	○	(赤須賀、揖斐・長良川河川内) ・会場スペース不可 ・水深不可
2	白塚漁港	○	○	×	○	(河芸・白塚の2地区) ・水深不可
3	津松阪港	○	○	○ (大口地区)	×	(町屋、津市、米津浦、伊倉津、香良洲、 三雲、松ヶ崎、獅師、大口、西黒部、松 名瀬、東黒部) ・工場群に囲まれている(大口地区)
4	宇治山田港	○	×	○	△	(大湊、神社、一色、今一色) ・会場スペース不可 ・眺望不良(住宅地)
5	鳥羽港	○	○	○	△	・定期船の運休等の確認が必要 ・会場候補:佐田浜(かもめ広場 or 佐田浜東公園)
6	答志漁港 (離島)	○	○	×	×	・水深不可 ・式典会場からの移動時間 30 分 以上
7	舟越漁港 (離島)	○	○	×	×	・水深不可 ・式典会場からの移動時間 30 分 以上
8	神島漁港 (離島)	△	○	×	×	・主要駅からの移動時間 90 分以 内 ・水深不可 ・式典会場からの移動時間 30 分 以上
9	的矢港	○	×	×	○	(相差、畔蛸、千賀、千賀堅子、的矢、飯 浜、穴川、坂崎、三ヶ所、渡鹿野、国府) ・会場スペース不可 ・水深不可
10	安乗漁港	○	×	○	○	・駐車場確保不可
11	賢島港	○	×	×	○	(神明、立神、和具、迫子、塩屋、松山 路、浜島) ・会場スペース不可 ・水深不可
12	波切漁港	○	○	○	△	・水平線を望めないが周辺の自然 が豊か ・漁港内のブロックヤードとの調整 が必要

13	深谷漁港	○	×	×	○	・会場スペース不可 ・水深不可
14	和具漁港	○	○	○	×	・津波発生時の避難困難地域に該当
15	浜島港	○	△	○	×	(迫子、塩屋、桧山路、浜島、南張、御座) ・近隣にて駐車場の確保が必要 ・津波発生時の避難困難地域に該当
16	宿田曾漁港	○	○	○	○	田曾浦地区側
17	五ヶ所港	○	×	×	○	(宿浦、神原、五ヶ所浦、船越、中津浜浦、内瀬浦、迫間浦) ・会場スペース不可 ・水深不可
18	奈屋浦漁港	○	○	○	×	・式典会場からの移動時間 30 分以上 ・整備事業との調整が必要(R7~)
19	吉津港	○	○	×	○	・水深不可
20	長島港	○	○	○	○	
21	引本港	○	×	○	○	(矢口浦、引本浦、渡利) ・駐車スペース不可
22	尾鷲港	○	○	○	○	(引本浦、尾鷲、大曾根、行野浦)
23	三木浦漁港	○	○	×	○	・水深不可
24	三木里港	○	○	×	○	・水深不可
25	賀田港	○	○	×	○	・水深不可

第44回全国豊かな海づくり大会「式典行事」会場候補調査結果

※評価基準 …… ○:既存施設で対応可能 △:措置を講じることで対応可能 ×:対応不可

No	施設名	評価結果				特記事項
		交通アクセス (所要時間等)	施設の規模 (収容人数・控室等)	駐車場規模	その他 (移動時間等)	
1	長島温泉ホテル花水木 花翠の間	○	○	○	×	・放流候補会場まで 30 分以上
2	柿安シティホール (桑名市民会館)	○	△	△	×	・放流候補会場まで 30 分以上 ・控室 10 室未満 ・近隣にて駐車場の確保が必要
3	三重県総合文化センター・大ホール	○	○	○	×	・放流候補会場まで 30 分以上
4	三重県総合文化センター・中ホール	○	△	○	×	・収容人員 960 人 ・放流候補会場まで 30 分以上
5	メッセウイングみえ 展示ホール	○	○	○	×	・放流候補会場まで 30 分以上
6	サオリーナ・メインアリーナ	○	○	○	×	・放流候補会場まで 30 分以上
7	津リージョンプラザお城ホール	○	×	○	×	・1,000 人収容不可(605 人) ・放流候補会場まで 30 分以上
8	津市久居アルスプラザ ときの風ホール	○	×	△	×	・1,000 人収容不可(720 人) ・放流候補会場まで 30 分以上
9	クラギ文化ホール	○	○	○	×	・放流候補会場まで 30 分以上
10	シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢	○	○	×	×	・駐車場確保不可 ・放流候補会場まで 30 分以上
11	三重県営サンアリーナ・メインアリーナ	○	○	○	○	
12	三重県営サンアリーナ・サブアリーナ	○	○	○	○	

13	鳥羽市民体育館× インアリーナ	○	△	△	○	・常設 512 席(フロアに座席確保可) ・近隣にて駐車場の確保が必要
14	志摩市阿児アリーナ オーシャンホール	○	○	△	○	・近隣にて駐車場の確保が必要
15	志摩観光ホテル ザ クラシック 真珠	○	×	△	○	・1,000 人収容不可(750 人) ・近隣にて駐車場の確保が必要
16	志摩市志摩文化会館	○	×	△	○	・1,000 人収容不可(600 人) ・近隣にて駐車場の確保が必要
17	南伊勢町町民文化会館	○	×	△	○	・1,000 人収容不可(700 人) ・近隣にて駐車場の確保が必要
18	ふれあいセンター なんとう	○	×	△	○	・1,000 人収容不可(500 人) ・近隣にて駐車場の確保が必要
19	東長島公民館	○	×	△	○	・1,000 人収容不可(500 人) ・近隣にて駐車場の確保が必要
20	海山公民館	○	×	△	○	・1,000 人収容不可(690 人) ・近隣にて駐車場の確保が必要
21	尾鷲市民文化会館	○	△	△	○	・収容人員 960 人 ・近隣にて駐車場の確保が必要

2. 大会開催候補地の組み合わせ(案)

	大会会場の組合せ		式典会場 ↓ 海上歓迎・放流会場		海上歓迎・放流会場 ↓ 主要駅		合計	
	式典行事 ⇒	海上歓迎 放流行事						
ア	三重県営サ ンアリーナ	⇒ 鳥羽港 (※1)	9.9km	15分	1km (鳥羽駅)	2分	10.9km	17分
イ	鳥羽市民体 育館	⇒ 鳥羽港 (※1)	1.9km	3分	1km (鳥羽駅)	2分	1.9km	5分
ウ	志摩市阿児 アリーナ	⇒ 鳥羽港 (※1)	22.2km	34分	1km (鳥羽駅)	2分	23.2km	36分
エ	志摩市阿児 アリーナ	⇒ 波切漁港	9.6km	15分	9.8km (鵜方駅)	15分	19.4km	30分
オ	志摩市阿児 アリーナ	⇒ 宿田曾漁港	16.7km	26分	15.9km (鵜方駅)	24分	32.6km	50分
カ	尾鷲市民文 化会館	⇒ 長島港	26.6km	40分	1.6km (紀伊長島駅)	3分	28.2km	43分
キ	尾鷲市民文 化会館	⇒ 尾鷲港	0.8km	2分	1.2km (尾鷲駅)	2分	2km	4分

※時速 40 km/hで計算

※1:鳥羽港については、会場周辺を航行する定期船等の運休等の措置が必要

○開催候補地周辺の客室数と移動距離

市町名	施設	宿泊地	宿泊		距離	時間	備考
			客室数	計			
志摩市	志摩市阿児アリーナ	志摩市	4,715	12,567	1.0 km	2分	
		南伊勢町	294		16.3 km	25分	
		鳥羽市	4,791		22.5 km	34分	
		伊勢市	2,767		26.0 km	39分	
尾鷲市	尾鷲市民文化会館	尾鷲市	395	1,909	1.2 km	2分	
		紀北町	271		24.9 km	38分	
		熊野市	496		25.4 km	39分	
		御浜町	89		34.2 km	52分	
		大紀町	157		46.1 km	70分	高速道利用可
		大台町	129		46.4 km	70分	高速道利用可
		多気町	372		64.4 km	97分	高速道利用可

出展:三重県調べ(令和5年6月30日時点)

○第44回全国豊かな海づくり大会 開催候補地の選定(案)

招待者の移動の負担を軽減するとともに、大会関係者等を含めた宿泊場所を確保するため、式典会場は志摩市周辺が望ましい。

また、海上歓迎・放流行事会場については、波切漁港は外海に面し、海上歓迎パレードが波浪等により影響を受けやすいことから、宿田曾漁港が望ましい。

以上から、志摩市阿児アリーナと宿田曾漁港の組み合わせを開催候補地に選定いたしたい。

	大会会場の組合せ (準備委員会承認)		式典会場 ↓		海上歓迎・放流会場 ↓		合計	
	式典行事 ⇒	海上歓迎 放流行事	海上歓迎・放流会場		主要駅			
1	志摩市阿児 アリーナ	⇒ 宿田曾漁港	16.7km	26分	15.9km (鵜方駅)	24分	32.6km	50分
2	志摩市阿児 アリーナ	⇒ 波切漁港	9.6km	15分	9.8km (鵜方駅)	15分	19.4km	30分
3	尾鷲市民文 化会館	⇒ 尾鷲港	0.8km	2分	1.2km (尾鷲駅)	2分	2km	4分
4	尾鷲市民文 化会館	⇒ 長島港	26.6km	40分	1.6km (紀伊長島駅)	3分	28.2Km	43分

